

キャラクター名
江古田 白 (えこた あきら)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ノイマン		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	自傷	初期侵食率	40	%
出自	父親の不在	経験	空白期間	邂逅	自身	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	1	1	0			2	行動値	7
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	7
精神	5	0	0			5	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	5		RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ライトニングカウント	射撃	1r+4		3		C76、カウンターによる攻撃が命中した際、対象の装甲を無視
	射撃	9r+4		3		
100	射撃	10r+4		3		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
制服	
携帯	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
賢者の石	P	N		
母親 (BL)	P 誠意	N 隔意		
立科 沙紀	P 尊敬	N 猜疑心		
	P 好奇心	N 嫌悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-Lv (下限7)								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	対決	-	
効果: EA124、精神で判定								
コンバットシステム	3	3	メジャーアクション	-	-	対決	-	
効果: EA90、判定ダイス+ [Lv+1]								
カウンター	1	4	リアクション	武器	単体	対決	80	
効果: EA93、メジャーアクションのイフェクトと組み合わせ可能。あなたに対し「対象:単体」の攻撃を行ってきた際にリアクションとして使用できる。対象に攻撃を行う。対決に勝利した側の攻撃が命中する。未行動のみ使用可能。使用で行動済みになる。								
原初の黒:フルインストール	3	5+2	イニシアチブ	至近	自身	自動	100	
効果: EA41、そのラウンド間、ダイス+[Lv×3]								
原初の紫:孤独の魔眼	1	4+1	オート	視界	効果参照	自動	-	
効果: EA30、あなたを対象に含む範囲 (選択) 攻撃をあなた一人に変更する。カバリングの対象にできない。								
プロファイリング	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: EA95、観察して情報を引き出す。								
暗号解読	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: EA95、暗号や未知の言語を解読する。								
究極鑑定	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称:俺 二人称:お前、あなた
口調:〜だ。〜だな。目上の人には敬語。 ぶっきらぼう、陰キャ

常に省エネを目指す男。クラスメイトたちに声を駆けられても真っ先に家に帰る。あだ名は「エゴ」「直帰マン」「省エネ」など。幼少期からオーヴァードに目覚めていたが、見た目はさほど一般人と変わらないため最近になってオーヴァードであると判明した。

小さい頃から頭がよく、周りの子供となじめずに浮いていた。同年齢の子となじめない自分と、自分のことをわかってくれない周りを嫌悪して小学校〜中学校はほとんど行っていない。なので友達もいない。母親はそれをあまりよく思っておらず、「どうして普通のことのできないの?」とよく叱られていた。父親は母親に「お前の教育が悪いからだ」といていた。その後、両親は離婚し母親と共に祖父の家に行く。自分が他の人とは違うことはなんとなくわかっていたが、それはいけないことなんでしょうか。悪目立ちをすることはよくないことだと悟った白は、常に最小限で目立つことなく振舞うことを決意する。

好奇心旺盛でどんなことに対しても注力する性格だったが、今はあえてそれを抑えて生活している。目立たないように、空気になることに尽力している。

自身がオーヴァードであると判明したのは1年前だが、それ以前から自分の能力に気づいていた。高校に普通に通うことを決心し、普通になろうと決心した高校一年の4月。突如現れたジャームとそれと戦う一人の少女、「立科沙紀」の姿を見た。ワーディングにも平然と立ち尽くす白を見た沙紀にUGNへ連れられてオーヴァードの存在を知る。色々説明を聞き納得したがUGNには入らず、自身はそのことから距離を置きつつ生活をしている。でも何かのはずみに現れたジャームを倒すために協力を求められたり、事件に巻き込まれたりより普通から遠ざかっている。